

# 第30回 全道U-18フットサル選手権大会

## 兼 JFA 第6回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦

### 開催要項

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、高校生年代のフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。併せて、JFA 第6回全日本U-18フットサル選手権大会の北海道予選を兼ねる。
2. 名 称 第30回 全道U-18フットサル選手権大会兼 JFA 第6回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会  
特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、札幌市教育委員会、  
一般財団法人札幌市体育協会
6. 協 力 株式会社モルテン
7. 期 日 2019年1月19日(土)～2019年1月20日(日)
8. 会 場 19日：白石区体育館  
札幌市白石区南郷通6丁目北1 TEL:011-861-4014  
西区体育館  
札幌市西区発寒5条8丁目9-1 TEL:011-662-2149  
20日：清田区体育館  
札幌市清田区平岡1条5丁目4-1 TEL:011-882-9500
9. 参 加 資 格 (1) フットサルチームの場合
  - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。))に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
  - ② 前項のチームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2) サッカーチームの場合
  - ① JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
  - ② 前項のチームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3) 地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (5) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。

① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円

② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円

10. 参加チーム  
及びその数

参加チームは、次の各号により選出された 18 チームとする。

- (1) 各地区サッカー協会より 1 チーム。
- (2) 前年度予選参加チーム数上位の札幌地区サッカー協会より 2 チーム、十勝地区サッカー協会より 1 チーム。
- (3) 不参加地区サッカー協会が生じた場合等により、参加チーム数が 18 チームに満たない場合は、(公財)北海道サッカー協会・開催地区サッカー協会で補充する。

11. 大会形式

- (1) 1 グループ 3 チームとして、6 グループで 1 次ラウンド(総当り戦)を行う。
- (2) 決勝ラウンドは、1 次ラウンド各グループの 1 位のチーム及び各グループ 2 位の中で成績上位の 2 チームが出場する 8 チームによるノックアウト方式で行う。
- (3) 3 位決定戦は行わない。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) 1 次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 当該チーム内の対戦成績

② 当該チーム内の得失点差

③ 当該チーム内の総得点数

④ グループ内の総得失点差

⑤ グループ内の総得点数

⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告 1 回 1 ポイント

(イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント

(ウ) 退場 1 回 3 ポイント

(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

- (6) 各グループ 2 位の中で成績上位の 2 チームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 各グループにおける総得失点差

② 各グループにおける総得点数

③ 抽選

12. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

13. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) アリーナの大きさによりピッチサイズを決定する。
- (2) 試合球は、モルテン製 ヴァンタツジョ 4000 フットサル(F9V4001) 4 号ボールとする。
- (3) 競技者の数
  - ・競技者の数:5 名
  - ・交代要員の数:9 名以内
  - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内
- (4) ベンチに入ることのできる人数は 12 名以内(交代要員 9 名、役員 3 名以内とする。)
- (5) ユニフォーム
  - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
  - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

- ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - ⑤ 選手番号については1 から99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑦ JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、2016 年 4 月 1 日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019 年 3 月 31 日まで旧規程による運用を許容する。  
 第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋
    - ・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
    - ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cm から8cm に変更)
    - ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
- (6) 靴  
 キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- (7) ビブス  
 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
- ① 1次ラウンド(総当り戦):24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(前半終了から後半開始前まで)とする。
  - ② 決勝ラウンド:1回戦は20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。(前半終了から後半開始前まで)準決勝、決勝は24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(前半終了から後半開始前まで)とする。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 1次ラウンドは引分けとする。
  - ② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
  - ③ 決勝戦においては、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
  - ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
  - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (10) タイムアウトは、準決勝、決勝を除いて適用しない。

#### 14. 懲 罰

- (1) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、地区予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合

に出場できない。

- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回  
のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフ  
ットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定  
する。

15. 参加料等

参加料 25,000 円(消費税込)、審判不帯同料 16,200 円(消費税込)

16. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカ  
ー協会を通じて申込先(A)及び(B)宛てに E-mail で送付すること。  
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料 25,000 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(A)に送付すること。なお、2018 年度  
中に提出済みの場合は不要。

(5) 申込締切:2018 年 12 月 20 日(木) 17 時まで 厳禁

(6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。

(7) 申 込 先 (A) (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41

北海道フットボールセンター 内

TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

・参加申込書(E-mail)

※選手登録番号を必ず記載のこと

・プライバシーポリシー同意書(E-mail)

・親権者同意書(郵送)

(B) (一社)札幌地区サッカー協会

〒064-0931

札幌市中央区中島公園 1-5 札幌市中島体育センター内

TEL 011-531-7553 FAX 011-531-7553

E-mail:taikai-sfa@sfa-rc.net

・参加申込書(E-mail)

※選手登録番号を必ず記載のこと

・地区予選結果(E-mail)

・懲罰処分についてのアンケート

・参加料 25,000 円(消費税込)

・審判不帯同料 16,200 円(消費税込)

・大会参加料及び審判不帯同料振込口座

北洋銀行 東屯田支店 普通 3535541

一般社団法人札幌地区サッカー協会

専務理事 今枝 映人(イマエダ アキヒト)

17. 組合せ

組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ  
結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。

<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)

18. 帯同審判

- (1) 参加地区チームは、2 級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 1 名帯同さ  
せること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
- (2) 帯同審判員は、大会 2 日目午前までその業務に当たるものとする。
- (3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
- (4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,200 円(消費税込)を申込先(B)に納  
入すること。

19. 監督会議

(1) 日 時 : 2019 年 1 月 18 日(金) 18 時 30 分から

20. 開 会 式 (2) 会 場 : 白石区体育館 多目的室  
(1) 日 時 : 2019 年 1 月 18 日(金) 監督会議終了後  
(2) 会 場 : 白石区体育館 多目的室
21. 表 彰 及 び 閉 会 式 (1) 優勝、準優勝には表彰状及びトロフィーを、第 3 位には表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。  
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負 傷 及 び 事 故 の 責 任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 選手はスポーツ安全保険または、それに準じた保険に加入していること。
23. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング  
① 1 次ラウンド:監督会議時に併せて実施する。  
② 決勝ラウンド:各試合競技開始時間の 60 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に、多目的室にて行う。  
③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、JFA マッチコミッショナーが加わり行うこととする。  
(ア) 選手証はチェックのため、監督会議に持参すること。なお、決勝ラウンドでは、特に指示がない限り選手証の提出は不要。  
(イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカー は不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。  
(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。  
(2) 1 次ラウンドのメンバー表は、各試合 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に主競技場ステージ上にいる、運営責任者へ提出すること。  
(3) 選手証  
各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。  
(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。  
(5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。  
(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。  
(7) 本実施要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。  
(8) 優勝チーム、準優勝チームには、2019 年 8 月 1 日(木)~4 日(日)静岡県浜松アリーナで開催される JFA 第 6 回全日本 U-18 フットサル選手権大会の参加を義務づける。なお、(公財)日本サッカー協会から、大会参加者のうち、14 名分(選手 12 名、役員 2 名)を上限とし、チームの交通費、宿泊費の一部が支給される予定。

以 上